



十中だより

令和8年6月4日発行
第3号
目黒区立第十中学校

【教育目標】 自ら課題を追求し、主体的に生きる人間性豊かな生徒を育むために
自ら鍛える生徒、求めて学ぶ生徒、互いに認め合う生徒の育成を図る
〒152-0023 目黒区八雲 5-2-1 TEL 03(3718)6406 Fax03(3718)6144
[http:// www.meguro.ed.jp/meguro10j/](http://www.meguro.ed.jp/meguro10j/)



みんなで創る運動会



校長 安藤 咲織

5月30日(土)に第80回運動会が行われました。朝から強い日差しの下、実行委員や係の生徒が次々と準備を行い、校庭には沢山のテントや横断幕、クラス旗や立て看板が広がっていました。テントは昨年度PTAの方々からいただいたもの。横断幕は地域の方々が作ってくださったもの。クラス旗や立て看板はみなさんが作ったものです。「生徒・教職員、保護者・地域が、みんなで創る運動会にしたい!」そんな思いが溢れているようで嬉しかったです。

開会式は予定通り8:45から始まり、十中応援歌『大原台に』を十数年ぶりに披露しました。みなさんの元気な歌声を聞いて、昔のことを思い出し、喜ばれた保護者・地域の方々もいらっしゃったようです。この伝統ある応援歌を復活させてくれたみなさんに、心から感謝をしています。どうもありがとうございます!

各種目も最後まであきらめず、全力を尽くす姿が見られました。特に学年種目は様々な工夫を凝らし、見応えのあるものばかりでしたね。一年生の『~大・脱・出~』は、クラス全員の協力が必要で、運動が得意な生徒も苦手な生徒も楽しめる内容を先生たちが考え、古タイヤ屋さんにはタイヤをもらいに行く等、準備をしてきました。そんな思いがいっぱい詰まったこの種目に、一年生が笑顔で精一杯取り組んでいたのが印象的でした。二年生の『爆裂!跳びすぎて滅』は、大縄跳びの後に「集団行動」で退場するというひと味が加わっていました。「集団行動」は上から見ると全体の動きが分かるので、ICT機器を活用し、高い所から撮った画像を体育館のスクリーンに映し出すという、さながらパブリックビューイングのような演出を試み、「新しいことに挑戦する!」という十中魂を垣間見ることができました。『脱皮完了、あとは跳ぶだけ』は、とにかく三年生の迫力に圧倒される種目でしたね。力強く、たくましい先輩たちの姿に、憧れを抱いた一・二年生も多かったのではないのでしょうか。勝ち負けに関係なく、互いに肩を寄せ合いながら仲間を称えるその姿に、最高学年らしい絆の深さを見ることができました。

最後は全校生徒による『マイムマイム』。今年で三年目となるこの種目には、一日競い合った仲間たちと最後は手を繋ぎ、一つの輪になって互いに称え合おうという願いが込められています。今年は放送で声をかけ、生徒・教職員の輪の中に保護者や地域の方、小さなお子さんや卒業生も加わっていただき、さらに大きな輪を作ることができました。参加してくださったみなさん、本当にありがとうございました。

さて、こうして振り返ってみると、今年の運動会は本当に様々なことにチャレンジしました。もちろん全てが上手くいったわけではなく、課題も多く残りましたが、「失敗を恐れず挑戦する十中の姿」を見ていただけたことが何よりの成果です。唯一無二の素晴らしい運動会を創り上げてくれた生徒のみなさん、教職員、保護者・地域の方々、全ての人に深く感謝しながら、これからも「みんなで創る十中」を目指していきたいと思っております。みなさん本当にありがとうございました。

今年度の運動会について

体育科主任 小谷野 芽依

今年度の運動会は「頑張る仲間を支え、全員で同じ方向に向いて進む運動会」を目指して取り組んできました。私は生徒たちに「頑張る人が損をする集団ではなく、その頑張りを認め、支え合える集団になってほしい」と伝えてきました。また、実行委員には「仲間を動かすのは言葉だけでなく、自分たちの熱意と行動だ」と話し続けてきました。

当日は、競技や応援、係活動など、それぞれの立場で全校生徒が全力を尽くす姿が多く見られました。結果には勝ち負けがありますが、運動会の本当の価値は結果だけではないと思います。目標に向かって仲間と協力し、苦しい事にも挑戦しながら積み重ねてきた過程にあると思います。運動会を通して得た達成感や悔しさ、仲間と力を合わせる事の大切さを、ぜひ今後の学校生活にも活かしてほしいと思います。この経験が皆さん一人一人の成長に繋がることを期待しています。



第1学年校外学習

校外学習担当 遠藤 海人

初めての行事となる清水公園での校外学習が終わりました。事前準備や当日の活動では、自分たちで声を掛け合いながら、行事を成功させようとする姿が多く見られました。

また、仲間のために進んで手助けをしたり、互いを認め合いながら協働する姿に成長を感じました。その中で、ルールやマナーを守り、安全に行動する意識も高まりました。小学校までの自分から変わろうと、新しい集団の中で前向きに挑戦する様子が印象的でした。



◆ 十中生の活躍 ◆

【男子バレーボール部】

第64回 目黒区体育祭春季 バレーボール大会 **第2位**

【陸上部】

第64回 目黒区体育祭春季 陸上競技大会

男子 区民一般 走高跳 1M40 **第1位** 栗山 瑞輝

女子 区民一般 800m 2分51秒78 **第3位** 木下 瑠花

【ソフトテニス部】

・目黒区中学校ソフトテニス選手権大会

個人戦 [男子の部]

準優勝：吉田 航志・渡會 怜 (都大会へ出場)

[女子の部]

第3位：本間 光・池田 依央

・第64回 目黒区体育祭春季 ソフトテニス大会

個人戦 [男子の部]

優勝：相澤 宗太郎・相澤 源太郎

第3位：青柳 駿・田野 弘大

